



燕市観光・防災Wi-Fiステーションについて

平成29年1月31日
燕市役所



ランランおいらん



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(1) 人口世帯（平成28年9月30日現在）

男性 39,680人 女性 41,670人 合計 81,350人
世帯数 28,957世帯

(2) 市政概要・歴史・宣言

人と自然と産業が調和しながら、進化するまちづくりをめざして！
～ひとづくり・ものづくり・自然を活かしたまちづくり～

- ① 新潟県平野のほぼ中央、県都新潟市と長岡市の間に位置しています。
- ② 信濃川と信濃川の燕市は越後分流である中ノ口川、西川に沿って形成されています。
- ③ 北陸自動車道三条燕インターチェンジと上越新幹線燕三条駅といった高速交通機関があり、主要国道116号、289号が整備され、JR越後線、弥彦線が交差するなど交通網が充実しています。
- ④ 県下有数の工業地帯であり、金属洋食器、金属ハウスウエア―製品は国内の主要産地となっています。
- ⑤ また、良寛ゆかりの地でもあり、日本桜の名所100選の地大河津分水で行われる豪華絢爛な「おいらん道中」は有名です。
- ⑥ 燕市は、産業と歴史と自然が調和した地域です。



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(2) 燕市の位置

面積 110.96平方キロメートル



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(3) 燕市の産業と文化



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(4) 燕市PR大使



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(5) 燕市の食文化

燕三条ラーメン王国 お遍路MAP

燕

三条

燕はラーメンの聖地だった!!

カレーラーメン

●掲載は全て約30年前のものです。2014年(平成26年)1月現在、詳しくは「燕市観光案内」お遍路MAPのホームページ等で確認ください。



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(6) 燕市の地理的特徴 1



燕市には信濃川本川と大河津分水路に囲まれた低地が広い面積を占めこれら河川の氾濫により、最大5mの浸水の恐れがあります。

出典: www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/shaseishin/.../pdf/ref3-1.pdf



1. 燕市概要

平成29年1月31日
燕市役所

(6) 燕市の地理的特徴 2



また、燕市西部付近に長岡平野西縁断層帯が走り、マグニチュード8程度の地震が30年以内に発生する確率も発表されており、加えて原発30km圏内に市内一部が指定されております。

出典: <http://www.tokyo-np.co.jp/feature/tohokujisin/nucerror/shisin/list/map.html>



2. 燕市地域防災計画との連動

平成29年1月31日
燕市役所

- (1) 燕市では地域防災計画に基づき対策をマニュアル化しており、災害時における全市民層への情報通信手段の確保と多様性を目指して、情報の収集、住民への伝達方法について様々な施策に取り組んできたが、平成23年3月に発生した東日本大震災を契機にその内容を見直し、強化しています。
- (2) なかでも信濃川と大河津分水の氾濫については、ほぼ市内全域にわたり、越後平野のほぼ真ん中にもかかわらず、最大5mの浸水が想定がされたため、更なる充実、強化が求められています。

燕市地域防災計画

風水害等対策編



平成24年度修正

燕市防災会議

燕市地域防災計画

震災対策編



平成24年度修正

防災専用ユーザ

燕市地域防災計画

原子力災害対策編



平成24年度作成

燕市防災会議



2. 地域防災計画との連動

平成29年1月31日
燕 市 役 所

- (3) 市内では海岸部の山手と平野部の構成となっておりますが、地理的条件・気象条件が異なり地球温暖化による異常気象による風水害により、交通の寸断、急激な出水なども想定されるなか、それぞれの状況を迅速に把握し市民で共有していくことが課題となっております。
- (4) 燕市では、地域防災計画の目的に掲げる「自助・共助」及び市民等一人一人の自覚と市民参加の防災を促すことによって、できるだけその被害を軽減することを目的に、避難施設に無線LAN環境を整備するとともに、観光防災WiFiステーション（カメラ）や住民からの情報提供を受けて、インターネットによる避難住民への確実な情報伝達と情報通信手段の多様化が確保ができる環境を整備します。



3. 燕市地域振興施策との連動

平成29年1月31日
燕市役所

(1) 燕市県央大橋西詰周辺地域整備基本計画（案）と連動して燕市産業史料館及び燕市体育センターにライブカメラを設置し、賑わい情報を発信することで人を呼び込みます。



3. 燕市地域振興施策との連動

平成29年1月31日
燕市役所

(2) 対象エリアのゾーニング計画に沿った人の流れをライブカメラからの画像で伝えます。



3. 燕市地域振興施策との連動

平成29年1月31日
燕市役所

(3) 燕市産業史料館は博物館法で博物館相当施設に分類される施設で、様々な企画展示や燕市の産業の歴史を紹介しており、多くの集客が見込まれます。



▶ HOME ▶ 本館トップ



▶ HOME ▶ 新館トップ

新館について



伊藤豊成コレクション 世界のスプーン館

世界に一つしかない伊藤豊成氏のスプーンコレクションを展示。
展示室に足を踏み入れるとそこは伊藤氏のコレクションルーム。約5000本の世界のスプーンが収蔵展示されています。
アンティークな輝きを放つスプーン、歴史的に貴重なスプーンなどに会えることができます。



日本の金属洋食器室

明治から始まる高の金属洋食器の歴史を、文明開化以降の日本の食文化の象徴と照らし合わせながら展示できます。

日本に於けるスプーン、フォーク、ナイフの歴史は高がいつもリードしてきました。それらが私たちの食生活にどのように影響を与えていったのかを知ることができます。



一般展示室

一般展示室では、江戸時代から続く高の金属産業の歴史を一瞥できます。

和釘から始まり、金属洋食器・金属ハウズウェアを経て、新素材、新技術を活かした金属加工品へと変わり行く地産産業の歩みをご鑑賞ください。



体験室

「どのようにしてスプーンが作られるのか?」「金属は何かからできているの?」知っているようで知らない金属について楽しく学べます。

様々な金属素材を使った楽器で音楽を奏でてみたり、重さを比べたり。さらにスプーンの複製制作まで体験できる楽しい体験室です。

新館

伊藤豊成コレクション

世界のスプーン館

日本の金属洋食器室

一般展示室

体験室

燕産業の歴史館

高の産業が、朝鮮から洋食器に発展してきたのは、当時、鉱山技術が高に発達していたからですが、鑄造(ツイキドウ牛)、真鍮器の加工職人の技術がそのままスプーン、フォークの生産技術に応用できたというこの関連をゆきにして考えることはできません。

更にそこをさかのぼってゆくと、ヤスリ、キセル、矢立、鉄釘といった一本の太いカナモノの産地が、高産業をつらぬいていくことがわかります。歴史の中に生きていく高は、カナモノの町でありました。このことは、高の新しい歴史もカナモノの町として生きつづけるであろうことを暗示しています。

私達の父祖は、カナモノの生産を守り続け、ある場合は生産の転換、移り変わりなどを、動物と賢明さをもって切り開いてきました。

ある産業が、時代の転換や他の何かのため、その産業が衰えてしまうと、その土地が全く火の消えたようにさびれてしまふ。そんな明が、全国に無数にあるのと比較して、高人のたくましさを知ることができます。高の歴史を知ること、これからの高の産業を生きるための生命を育てることだけではなく、それは私達の父祖の苦労を知るばかりでなく、そこから、彼等の生き生きとした知恵をくみとることもあります。

取説した資料を一室に集め、整理し、保存し、陳列することはそれらの資料がそれぞれ生命をとり戻すことです。それは同時に、私達の生命に、父祖の生命を吹き込むことであり、更に次の世代の生命に、父祖から伝わった私達の生命を受け継がせる、受け継ぐ役目をも果たしてくれます。

本館の展示内容 - クリックしてご覧下さい -



野鍛冶・和釘

・江戸時代の和釘

・和釘など

簾(ヤスリ)

・手作り作業場の備え

・自立て用具一式

・産地ヤスリ製作工程

柳管(キセル)

・手作り作業場

・手作り製作工程

・用具一式



矢立

・矢立各種



形金

・形金の分庫場

・形金の参考書各種



鑄造附器(ついきどうぎ)

・鑄造作業場

・打出し工程

・用具一式

本館

野鍛冶・和釘

簾(ヤスリ)

柳管(キセル)

矢立

形金

鑄造附器

伝説の名人たちの高

戦時下の職人たち



4. 燕市地方創生戦略との連動

平成29年1月31日
燕市役所

(4) 地方創生を推進するための3つの柱

1 しごと	2 ひと	3 まち
<p>つばめ産業ブランド創生プロジェクト</p> <p>(1)販路開拓</p> <p>①地域産業ブランド化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消による消費喚起 ・海外販路開拓への支援 <p>②広域連携による産業情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携による海外販路開拓への支援 ・金属加工の「燕三条」を内外へPR ・金属研磨技術の継承・高度化 <p>(2)新産業育成・競争力強化</p> <p>①新産業育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業の技術力を活かした次世代分野への参入支援 <p>②ものづくり現場力改善強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燕版ISO認定事業による品質管理力強化(TSO) ・現場改善企業の育成と普及 <p>(3)人材育成</p> <p>①産地基盤技術の伝承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・失われる可能性のある特定技術・技能の継承(ナイフ製造技術等) <p>②創業支援・担い手育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり創業等をパッケージで支援 ・農力アップ、コスト低減に向けたチャレンジ支援 	<p>若者・女性が輝くつばめプロジェクト</p> <p>(1)地元定着・転入増の流れをつくる</p> <p>①UIターン就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東京つばめいと」をはじめとする学生・若手社会人等との交流促進(仕事・暮らし・住まいに関する情報の一元化) <p>②女性が輝くつばめプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性雇用促進職場環境整備の支援 ・女性が輝く研修・交流会の開催 <p>(2)結婚・子育て応援</p> <p>①男女の出会いサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縁結びサークル育成による支援 ・男女の出会いの場づくり、相談助言 <p>②妊娠から育児までの切れ目ない支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップ総合相談窓口の開設による母子保健支援サポート <p>③子育て世帯生活支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内転入者、子育て世帯への生活支援 	<p>ホストシティつばめプロジェクト</p> <p>(1)魅力づくりと発信</p> <p>①産業観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型観光ツアーの企画・催行 ・オープンファクトリーの推進 ・産業観光ナビゲーターの育成 ・ボランティアガイドの活動支援 <p>②インバウンド観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローカルクールジャパンの推進 ・案内板の多言語化、外国語対応人材活用 <p>(2)広域観光連携の促進</p> <p>①広域連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥彦村との協定、連携 ・海外プロモーションの推進 ・燕三条のものづくり知名度向上 <p>(3)受け入れ体制の整備</p> <p>①観光交流拠点の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県央大橋西詰地域を産業観光の拠点へ ・道の駅・国上を稼げる道の駅へ
<p>(1)東京オリ・パラを契機とした産業再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリ・パラ選手村等での燕製品採用を目指す ・カトラリー検定普及による需要拡大 	<p>つばめ東京オリンピック・パラリンピックPJ</p> <p>(2)英語教育の推進(J&Bプロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの国際理解を深め、将来を担う人材を育成 	<p>(3)東京オリ・パラ事前キャンプの誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーチェリー等の事前キャンプの誘致 ・スポーツイベント誘致による交流人口の拡大



4. 燕市地方創生戦略との連動

平成29年1月31日
燕市役所

(5) 燕市地方創生戦略と呼応し、アーチェリー競技の事前キャンプ模様等を情報発信して燕市に人を呼び込む。

■3-(3) 東京オリ・パラ事前キャンプの誘致

～スポーツイベント誘致による交流人口の拡大、国際交流の推進～

◇東京オリ・パラ事前キャンプの誘致

当面のターゲット	アーチェリー（欧米諸国）	<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●競技運営の実績があり日本連盟の理解・協力を得やすい (2009年新潟国体、2012年高校総体、近年の吉田高校の活躍) ⇒他の種目と比較して誘致成功の可能性が高い 	
受入施設	<ul style="list-style-type: none"> ●吉田総合スポーツゾーンで受け入れ ①ビジョンよしだ裏の敷地をアーチェリー場として整備 (芝生の整備、クラブハウス、駐車場舗装等) ②ビジョンよしだ(プール、トレーニングジム)や総合体育館も活用できる点をアピール 	  	
推進体制	●市体育協会と連携して活動		
事業費	<ul style="list-style-type: none"> ●誘致活動費(外国語パンフ、旅費、通訳) ●市民交流活動費 ●施設整備費 		

期待される効果

●オリ・パラ開催前	市民への競技普及活動	<p>交流 継続</p>	<p>アーチェリーで 国際交流を推進する燕市 (ホストシティ・つばめ)</p>	<p>交流人口 拡大</p>
● "	期間中 選手応援団ツアーの催行			
● "	終了後 選手団と市民との練習試合・交流会			

* アーチェリー以外の種目についても、オファーや可能性があれば受け入れを検討
【例】ソフトボール(スポーツランド燕)、サッカー(吉田ふれあい広場)

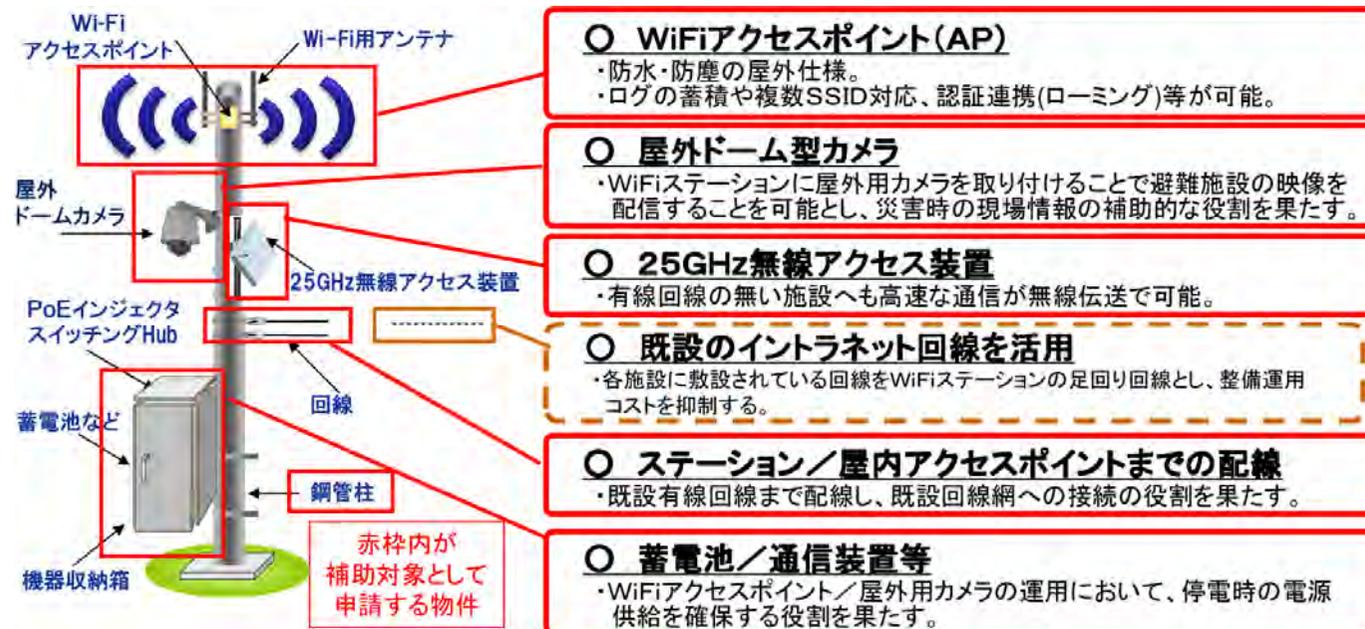
スケジュール		施設	ソフト
	2015年	用地取得	講演会・誘致活動
	2016年	基本設計	"
	2017年	実施設計	"
	2018年	工事	"
	2019年	"	"
	2020年	キャンプ	交流・大会



5. 施設整備の基本的考え方

平成29年1月31日
燕市役所

- (1) 本事業では、燕市内の指定避難所81ヶ所中8ヶ所に洪水(水害時)で想定される浸水の程度を考慮し必要に応じ複数ルートでのLAN配線を施し、観光・防災Wi-Fiステーションと、無線アクセス装置(必要とする場合)に非常用電源(24時間継続運用できる蓄電池)を搭載しています。
- (2) また、避難所等とその周辺の状況の把握するためのカメラを整備(3ヶ所)するとともに、そこで収集した情報を緊急情報などのお知らせとともに市のポータルサイト「燕市観光・防災ステーション」にまとめて公開し、観光客や住民が広く情報収集できる状態と情報伝達手段の多様化を確保しました。



5. 施設整備の基本的考え方

平成29年1月31日
燕 市 役 所

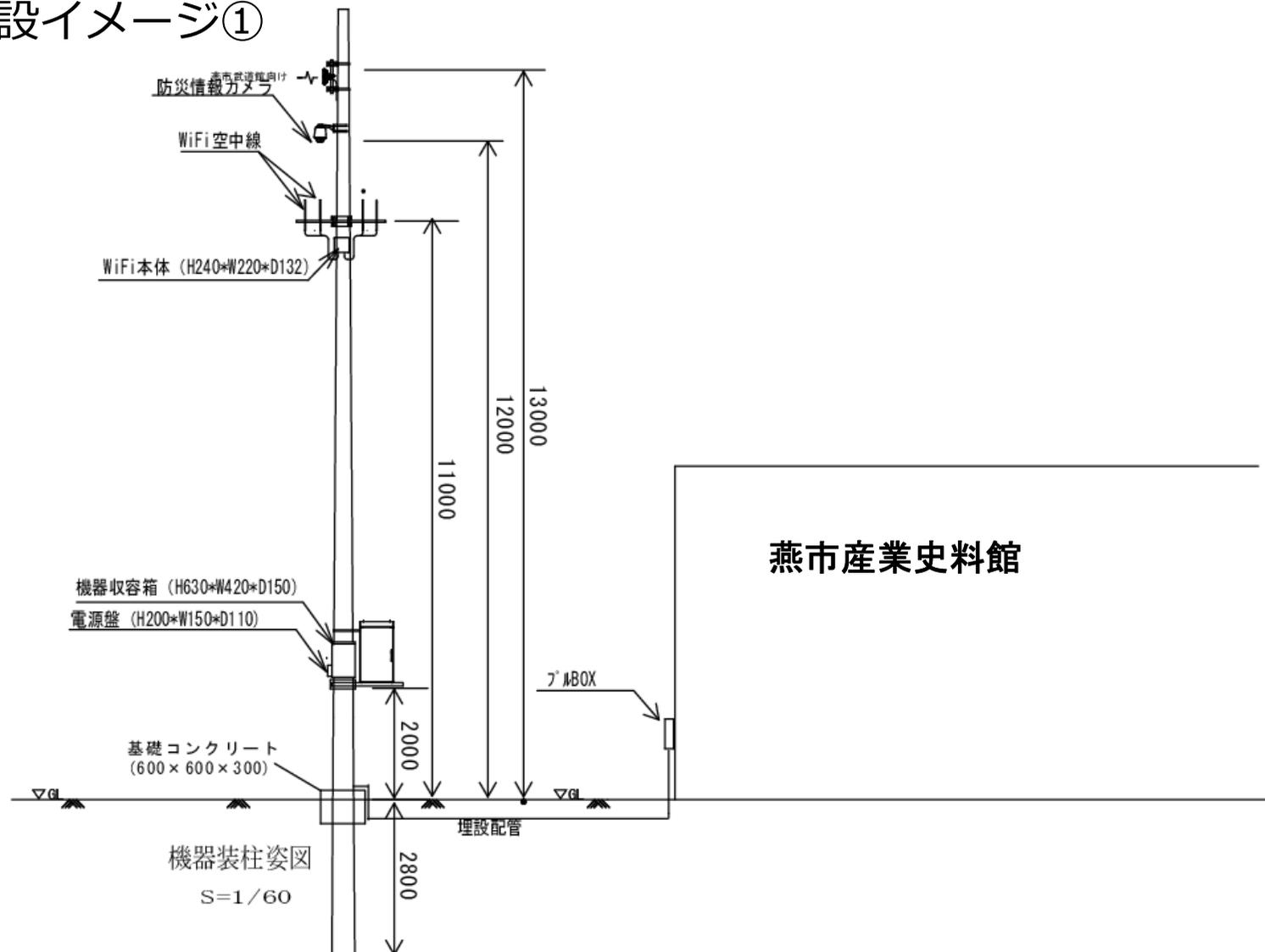
- (3)燕市産業史料館は博物館法第29条(博物館に相当する施設)の登録がされており、平時には学びとにぎわいゾーンで集客の中心施設として稼働し、その状況や周辺状況をカメラで発信します。災害時は中之口川の状況等を配信します。
- (4)避難所に指定されている燕体育センターはスポーツレクリエーションゾーンの中核施設であり、通常時は周辺の活況状況や観光案内などを行い市外からのお客様にも臨機応変に対応できる環境を構築し、被災時は周辺状況を配信します。
- (5)吉田中学校は2020年東京オリンピックの事前キャンプ誘致エリアである吉田総合スポーツゾーンに面した位置にあり、通常時はそのにぎわい状況等を配信し被災時には避難所周辺状況を配信します。
- (6)将来的にガバメント2.0と言われる市民参加の市政も目指し、災害初期情報の提供、道路の修復情報・害虫発生状況等、災害、生活情報を市民の皆様からセンサーとなって提供いただき、双方向での情報共有ができるようにしたいと考えてます。



5. 施設整備の基本的考え方

平成29年1月31日
燕市役所

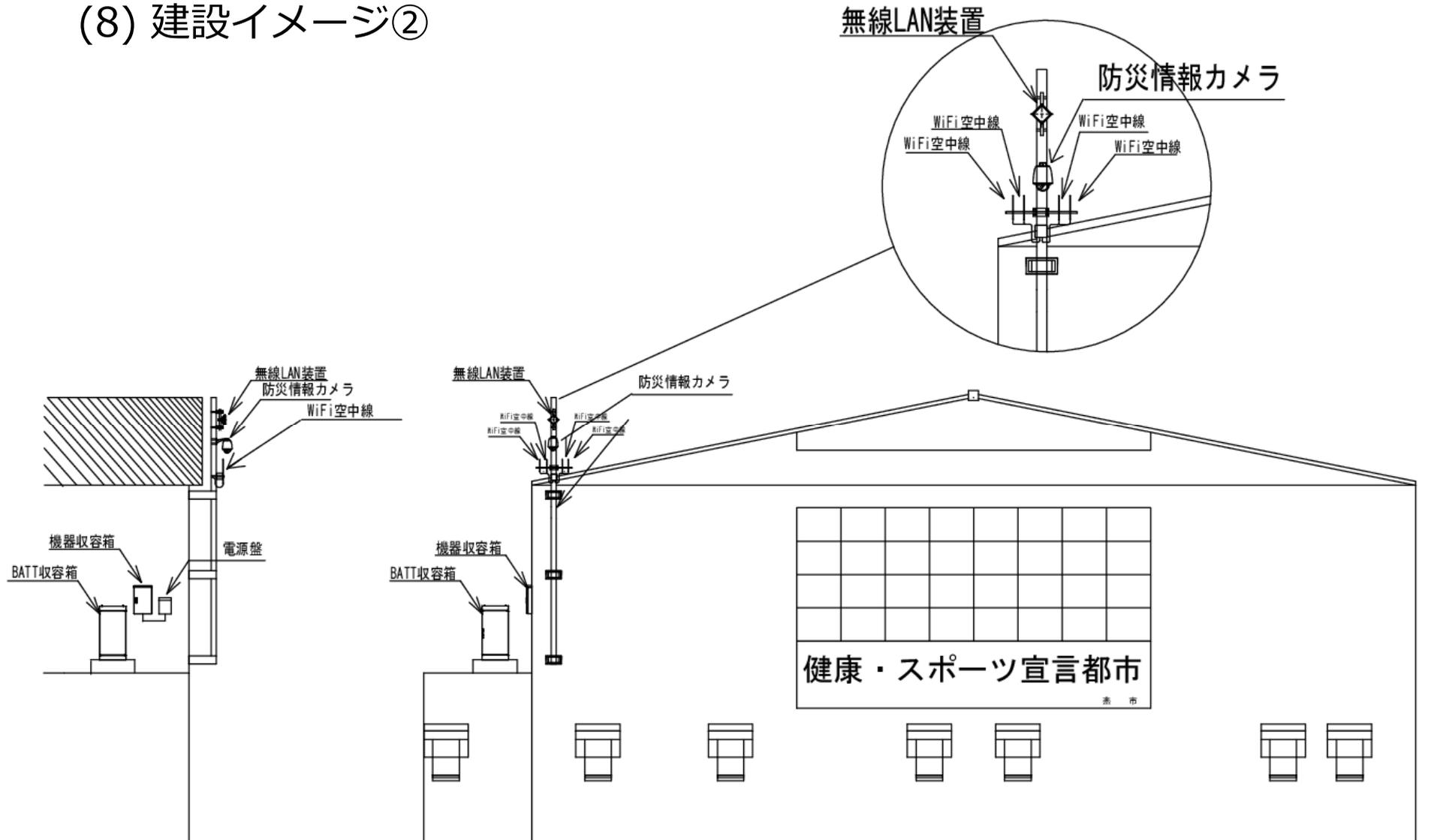
(7) 建設イメージ①



5. 施設整備の基本的考え方

平成29年1月31日
燕市役所

(8) 建設イメージ②



5. 施設整備の基本的考え方

平成29年1月31日
燕市役所

(9) 整備箇所一覧

番号	整備箇所	設置ステーション数(アクセスポイントのみの設置を除く)	設置アクセスポイント数	整備箇所の種別								付設した周辺機器	
				世界遺産	博物館	自然公園	都市公園	文化財	観光案内所	官公署	避難場所・避難所		
1	燕西小学校	1	1									○	蓄電池
2	島上小学校	1	1									○	蓄電池
3	分水小学校	1	1									○	蓄電池
4	分水北小学校	1	1									○	蓄電池
5	粟生津小学校	1	1									○	蓄電池
6	吉田北小学校	1	1									○	蓄電池
7	吉田中学校	1	0									○	蓄電池 情報収集用カメラ (ライブカメラ)
8	燕市体育センター	1	0									○	蓄電池 情報収集用カメラ (ライブカメラ)
9	燕市産業史料館	1	0		○					○			蓄電池 情報収集用カメラ (ライブカメラ)
10	燕市役所	0	0								○		センター設備



6. 機能一覧

平成29年1月31日
燕市役所

(1) スマホ画面



燕市防災・情報サイト

1. 新着情報
2. ライブカメラ
3. 燕市への連絡
4. 燕市公式ツイッター
5. 燕市暮らしの情報
6. 燕市観光情報

※多言語対応とし、外国人住民、観光者にご使用しやすいよう配慮しています。



6. 機能一覧

平成29年1月31日
燕 市 役 所

(2) 機能一覧

No	機 能	概 要
1	新着情報	「燕市からの新着情報」を表示します。市からの情報配信に有効であり、平常時のみならず災害時においても住民の方への情報伝達手段の1つとなります。 ※緊急情報(避難・医療・救護・衛生情報、給水・電力などのライフライン、危険個所、通行規制、物資・生活復旧など)
2	ライブカメラ	防災情報ステーションに設置しているカメラにより、被災・避難状況の映像を閲覧することができます。河川の増水などの災害発生時には、周辺状況を常時配信することで減災効果も期待されます。
3	燕市への連絡	住民自ら収集した災害現場や避難状況等の情報(画像添付可能)を、市の災害対策本部に集約することで、災害対策本部内での対応を迅速行うことができます。
4	燕市ツイッター	「燕市ツイッター情報」がいち早く確認可能です。多くの住民の方に市の取り組みやイベント情報、そして万一の災害情報を配信致します。
5	燕市暮らしの情報	燕市の暮らしの情報が一覧で素早く確認できます。外国語表示も可能ですので、スマホ等を持つ外国人住民の方にも生活情報を提供致します。
6	観光情報	燕市の観光情報が一覧で確認可能です。外国語表示可能ですので、外国人観光客の方に対しても情報提供可能です。



6. 機能一覧

平成29年1月31日
燕市役所

(3) 画面例

ライブカメラ



燕市への連絡



その他の情報



7. 運用実績

平成29年1月31日
燕市役所

(1) 広報つばめ (1月1日号) 全般的な周知

■燕市観光・防災Wi-Fiステーションのメニュー一覧

① 到着情報	燕市からの「到着情報」を表示します。
② ライブカメラ	カメラにより周辺の状況を常時配信することで、遠くおよび視界外にも監視されます。
③ 燕市への通報	災害現場の写真を市に通報することで、市の災害対応を迅速に行うことができます。
④ 燕市公式ツイッター	「燕市公式ツイッター情報」が確認できます。
⑤ 燕市暮らしの情報	「燕市暮らしの情報」が一覧で確認できます。
⑥ 燕市観光情報	「燕市観光情報」が一覧で確認できます。
外部連携状況	来館入館者、観光客にも簡単に告知したいため、15ヶ所箇所に設置しています。

■燕市観光・防災Wi-Fiステーションの利用方法

◎燕市観光・防災Wi-Fiステーションに接続してアクセスする場合(写真写真は別としてiPhoneを示します)

- ① ホーム画面にて「設定」を開く。
- ② 設定画面内で「Wi-Fi」を開く。
- ③ Wi-Fi設定画面でWi-Fiのスイッチをオンにするとネットワークを選択する項目の中に「tsubame_kiralan」が表示されるので押して選択する。
- ④ IPアドレスを入力する欄に「55tsubame」と入力し、この欄をタップする。
- ⑤ 画面に出現するウェブページを開く。画面下部に「設定」ボタンが表示されています。
- ⑥ 画面下部の「設定」ボタンを押すと「利用規約」の画面が開きます。画面下部に「利用規約」の項目があり、同意ボタンを押す。
- ⑦ 同意ボタンを押すと、画面下部に「写真撮影」の項目があり、同意ボタンを押す。
- ⑧ 同意ボタンを押すと、画面下部に「写真撮影」の項目があり、同意ボタンを押す。
- ⑨ 同意ボタンを押すと、画面下部に「写真撮影」の項目があり、同意ボタンを押す。
- ⑩ 同意ボタンを押すと、画面下部に「写真撮影」の項目があり、同意ボタンを押す。

■写真説明 (iPhone) ※イメージ

※平成28年1月5日から利用開始となります。

◎自宅などからインターネットを利用してアクセスする場合
 ◎画面右下のメニューボタンからアクセスする。右に設置の二次元バーコードを読み取りアクセスします。
 ◎燕市観光・防災Wi-Fiステーションの専用サイトが表示されます。

お問い合わせ 総務課情報技術チーム ☎ 0256-77-3315 (直通)

●広報つばめ2月1日号では、燕市観光・防災Wi-Fiステーションの具体的な使い方についてお知らせします。

■燕市観光・防災Wi-Fiステーションの機能

【Wi-Fi接続サービスは燕市観光・防災Wi-Fiステーション周辺でご利用になれます】

① Wi-Fiステーション設置施設周辺では、スマートフォンやタブレット端末からWi-Fiを使ってインターネットに接続できます。市の観光情報やお知らせ情報も閲覧できます。

※Wi-Fi機能(IEEE 802.11 a,b,g,n)に対応します

Wi-Fiステーション設置施設

② 災害時には市役所からさまざまな災害情報を配信したり、市民のみさんから市役所へ被災情報や被害の写真を通報することができます。

※平常時でも、市民の皆様から市役所に対して道路や公共施設の被害状況などの写真を通報することもできます。

※情報の伝送は、インターネットに接続されているWi-Fiステーション設置施設から行うことができます。

※Wi-Fiステーションは災害時の停電・断電、停電時の一時閉鎖可能な機能を搭載しています。

※市役所の災害情報の発令・通報の迅速な伝達に貢献します。

市役所 市民からの地域の被災状況など 住民(被災地)

③ 燕市歴史資料館・燕市体育センター・吉田中学校に設置されるWi-Fiステーションにはライブカメラが設置され、平常時には周辺の様子を確認でき、災害時には周辺の被災状況などを確認することができます。

自宅にしながら外部の状況を確認

※本サービスは、Wi-Fiステーション設置施設

- 燕市歴史資料館(※)
- 燕市体育センター(※)
- 新田小学校
- 吉田中学校(※)
- 吉田北小学校
- 栗生津の学校
- 岩倉の学校
- おがきが学校
- 尾上小学校

(※)はライブカメラも設置されている施設。

市役所では、燕市観光・防災Wi-Fiステーションに設置された公共施設や観光施設に「燕市観光・防災Wi-Fiステーション」の運用を開始しました。

Wi-Fiステーション設置施設周辺では、スマートフォンやタブレット端末からWi-Fiを使ってインターネットに接続できます。市の観光情報やお知らせ情報も閲覧できます。

や市の観光情報、お知らせを随時サービスとして平成28年1月5日より開始します。この新たな情報伝達のはじめに、ご活用ください。



7. 運用実績

平成29年1月31日
燕市役所

(2) 広報つばめ (2月1日号) 具体的使い方を周知

お問い合わせ 総務課情報統計チーム ☎ 0256-77-8315(直通) / 防災課防災対策係 ☎ 0256-77-8381(直通)

■使い方その3 公共施設や道路の損傷、災害時の被災状況を写真付きで市へ報告しよう!

公共施設などの損傷を見つけたら、スマートフォンなどで写真を撮影。注：下の写真の道具は実際には準備していません。

- ① 大家さんや 近隣の皆さんに知らせる。
 - みなさん水公園にやってきました。
- ② 写真撮影して内容を知らせる。
 - 写真は撮影して内容を知らせる。
- ③ トップページ
 - 「燕市観光・防災Wi-Fiステーション」のウェブサイトへアクセスし、「燕市への連絡」のページを選択します。
- ④ 情報入力フォーム
 - 必要事項を入力し、送信した写真を送信します。

市への報告が完了しました。

■市への報告で注意いただきたいこと

市への報告は、お手持ちの端末がインターネットに接続されているか、どこからでも可能です。
本文書と同じ形式の画像で被災状況などを写真付きで送信できます。また、平常時に「災害情報」から報告されても対応いたします。また、そのほかの新聞から報告いただいた場合、内容確認などの連絡をさせていただきます。ご報告が必要なお問い合わせなどは、「燕市へのお問い合わせ」からお問い合わせください。
事故報告を報告いただく際には、連絡先を正確に入力してください。

■その他のお知らせ (かんたん申請からも写真を送れます)

皆さんが利用している「かんたん申請・申し込みシステム」から市へお問い合わせいただく際にも写真などの画像が送れるようになりました。お問い合わせ内容の補足資料として写真を添付することができるようになりました。こちらの機能もぜひご利用ください。

⑤ 送信完了画面

送信が完了して、画面が戻ります。

20160201

燕市観光・防災Wi-Fiステーション稼働中です!

1月5日から「燕市観光・防災Wi-Fiステーション」の運用を開始しましたが、皆さん活用していただいています。今回は「どう使っているのかから聞いて」という旨を中心に、具体的な使い方を説明します。お気軽にこちらへ、平常時から活用できますので、どうぞご利用ください。今回は、防災課防災対策係の専任スタッフが、使い方を説明してまいります。

■使い方その1 PC・スマートフォン・タブレット端末をWi-Fiに接続してネット環境がよりスムーズに!

燕市観光・防災Wi-Fiステーション設置施設(※)で、無線LANで、端末を設定変更しWi-Fiに接続します(下図は個人用無線LANルーターの接続方法です。接続方法はWi-Fiルーターの取扱説明書をご覧ください。)

- ① 無線LANルーターの電源をオンにする。
 - 無線LANルーターの電源をオンにする。
- ② 無線LANルーターの接続設定を行う。
 - 無線LANルーターの接続設定を行う。
- ③ スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。
 - スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。

端末がWi-Fiに接続され、インターネットがスムーズに使えるようになります。

無線LANルーターの接続設定を行うには、「利用規約」を確認し、チェックを入れた後、接続設定を完了してください。

▲ご利用されているメールアドレスを入力してください。入力後は、「登録(Sign up)」を選択してください。その後は、登録したメールアドレスにメールが届きますので、メールの届き次第で、利用規約を確認してください。

① 燕市観光・防災Wi-Fiステーション設置施設(※) ② 燕市観光・防災Wi-Fiステーション設置施設(※) ③ スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。

① 燕市観光・防災Wi-Fiステーション設置施設(※) ② 燕市観光・防災Wi-Fiステーション設置施設(※) ③ スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。

20160201

■使い方その2 ライフカメラの画像を見てみよう!

お手持ちのPC・スマートフォン・タブレット端末がインターネットに接続されている場合、下記の施設周辺のライフカメラ設置施設(※)の画像をご覧いただけます。

自宅のPCなどからライブカメラ設置施設の画像を見ることができます。

- ① ライフカメラ設置施設(※)
 - 施設周辺のライフカメラ設置施設(※)の画像をご覧いただけます。
- ② スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。
 - スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。

① ライフカメラ設置施設(※) ② スマートフォン・タブレット端末がWi-Fiに接続される。

20160201



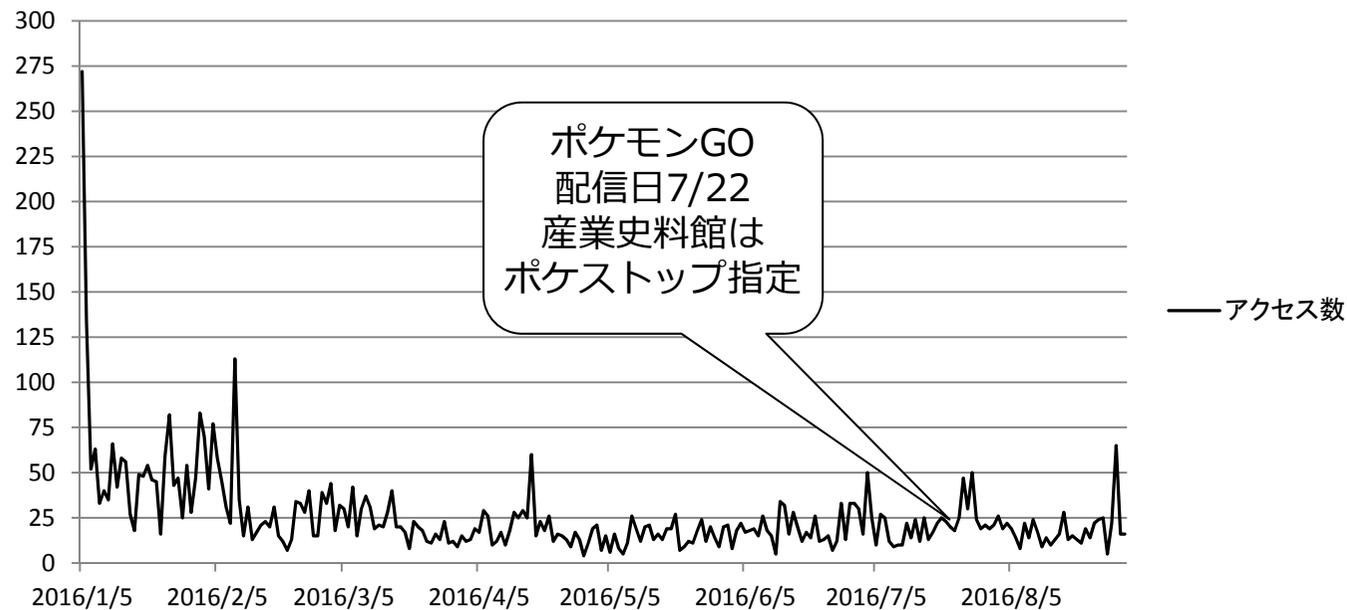
7. 運用実績

平成29年1月31日
燕 市 役 所

(3) アクセス数

1/5-8/31Wi-Fi延べアクセス数	6,097
Wi-Fi日平均アクセス数	25
Wi-Fi月平均アクセス数	762

アクセス数の日々推移(1/5-8/31)



7. 運用実績

平成29年1月31日
燕市役所

(4) 市民からの投稿数

平成28年 観光・防災ステーションメール受信・処理件数

No	月	日	メール受信数	有効メール	現課	内容	現課処理数	要請箇所等
1	1	11	2	○	防災課、土木課	道路関係	2	井土巻
2		25		○	土木課	除雪要請		吉田水道町
3	2	28	1	○	土木課	道路沈下	1	横田
4	3	13	1	○	防災課	地震対策問合せ	1	メールで返信
5	4	6	13	○	土木課	道路関係	12	白山町2丁目
6		9		○	土木課	道路関係		桜町
7		19		○	土木課	道路関係		新生町1丁目1
8		19		○	土木課	道路関係		新生町1丁目2
9		19		○	土木課	道路関係		新生町1丁目3
10		19		—	—	—		新生町1丁目3(再送)
11		19		○	土木課	道路関係		新生町1丁目4
12		19		○	土木課	道路関係		灰方
13		19		○	土木課	道路関係		東太田
14		19		○	土木課	道路関係		新生町1丁目5
15		19		○	土木課	道路関係		燕
16		19		○	土木課	道路関係		桜町
17		25		○	土木課	道路関係		水道町3丁目
18	5	7	6	○	土木課	道路関係	4	米納津
19		8		○	土木課	道路関係		花見
20		9		○	土木課	洪水／側溝調査		三王淵
21		9		—	—	—		三王淵(再送)
22		13		○	土木課	道路関係		新生町1丁目6
23		16		—	—	—		花見(再送)
24	6	1	2	○	土木課	道路関係	2	水道町3丁目
25		1		○	土木課	道路関係		水道町4丁目
—	7	—	0	—	—	—	0	—
26	8	2	2	○	土木課	道路関係	2	白山町1丁目
27		26		○	土木課	道路関係		新生町1丁目7
Σ			27	24			24	21



ご清聴ありがとうございました。

